

枅富町長 皆さん、おはようございます。本日、ここに令和5年第1回定例会を招集しましたところ、議員各位におかれましては、公私何かとご多用中のところ全員のご出席を賜りまして、誠にありがとうございます。議案等の提案説明に入る前に、12月議会以降の町政の動き、主な事務事業の進捗状況など行政報告をさせていただきます。12月議会以降、全国的に新型コロナウイルス感染症は1月に入り感染が拡大しましたが、1月後半2月中旬に、新型コロナ対策として、マスクの着用について、政府は、3月13日から「屋内・屋外を問わず個人の判断に委ねることを基本とする」方針を決定しました。現在のとくしまアラートは、レベル1「感染小康期」です。町民の皆様におかれましては、新型コロナの感染は小康期に入りましたが、5月8日に「5類感染症」に移行するまでの間、特に高齢者など重傷化リスクの高い方を守るため、引き続き基本的な感染防止対策を徹底しながら、社会経済活動を一段と活性化していただくようお願いします。また、各種の会議、全国大会等につきましても、基本的な感染防止対策を行い開催していますが、ウェブ会議及び書面決議での開催も行なっています。総務課関係では、災害時防災拠点の機能を備えた、役場新庁舎、海部消防新庁舎の山田地区での同一敷地内建設を目指し、用地関係者との交渉並びに基本計画の策定を進めて参りました。1月下旬に用地関係者の内諾をいただき、3月1日には、諮問機関であります「牟岐町新庁舎建設基本計画審議会」からの答申を受け基本計画を策定したところです。今後は、基本計画をもとに地域説明会を開催し、令和8年完成を目指して事業を進めて参ります。また、新庁舎建設に必要な財源確保のため、2月24日に全議員のご参加をいただき、徳島県知事への要望活動を行っています。防災関係では大谷地区・八幡山地区の備蓄倉庫と出羽島地区・天神社・楠之浦地区の避難誘導灯、西の山地区の避難路が完成しています。また、徳島県のご協力をいただきながら職員を対象とした事前復興シミュレーションや、南海トラフ地震時の一次仮置き場・二次仮置き場の設定を考える災害廃棄物ワークショップを開催しています。地元企業と連携した低軌道衛星による情報伝達訓練では、低軌道衛星の活用が見込まれたため今後の導入を検討しています。デジタル推進課関係では、LINEの公式アカウントを取得し、LINEによる情報発信が可能となりました。また、テレワーク環境の整備や、保育園事務システムの導入、一部事務の自動化など作業効率の向上を図りました。住民福祉課関係では、原油価格、物価高騰による子育て世帯への支援策として18歳未満の子ども一人につき2万円を2月上旬に279名に給付をさせていただきました。また、12月議会で議決いただきました、おひさまスクールが利用する「市宇ヶ丘交流センター新築工事」につきましては工事が着工し、夏以降の完成の予定であります。健康生活課関係では、エコー検診を3回実施し、特定

健診結果説明会を1回開催しています。また、ヘルスマイト事業としてメンズクッキング、男性料理教室を開催しています。母子保健事業では、乳幼児健診を1回、乳幼児相談を2回、また、育児アドバイザーの松原さんを講師にお招きして育児世帯を対象に乳幼児防災講演会を実施しました。産業課関係のイベントでは、牟岐町観光協会の主催により「第40回牟岐町観光磯釣大会」が、昨年12月18日に開催され、多くの釣り客にご参加をいただきました。ジビエ活用コンソーシアムにおいては、町内の飲食店に向けて、ジビエ試食会を開催しました。今後は、ジビエ活用飲食店と連携を図り、ふるさと納税返礼品の登録や町内飲食店でのジビエ活用メニューの開発に向けて取り組んで参ります。また、牟岐ゆかりの方が営む飲食店や宿泊施設、立ち寄れる施設等の情報を今より多く収集し、牟岐ゆかり店として情報発信していきます。牟岐ゆかりの店で牟岐産の農林水産物の取り引きをいただいたり、旅行や出張で立ち寄ったり、それぞれの土地で牟岐人の輪を育み、不慣れな土地で孤立せず相談できる拠点として、全国に散らばった牟岐人マップを作成していきます。牟岐ゆかり店の情報をお待ちしています。企画政策課関係では、牟岐ふるさと会活動としまして、12月に大阪天神橋筋商店街に於いて、関西牟岐の日を開催し、多数の牟岐ゆかりの方に会場にお越しいたごき、牟岐の特産品の販売や、大阪公立大学松本ゼミと連携したイベントを行っています。県南キャンパス事業に於いては、徳島大学建築サークルAUTが、木材の利用促進の一環として、河内地域活性化センター入口の案内看板の更新作業を実施、2月に新看板の設置を行っています。また、京都産業大学木原ゼミとの連携イベントとして、12月4日に「むぎにしマルシェ」を京都西陣地区で開催いたしました。当日は、牟岐町の特産品の販売や、西陣地区の事業者とのコラボ企画のほか、地域子どもたちを対象とする実生ゆず搾り体験等を行い、牟岐ふるさと会の方々や、徳島県人会の方々にもお越しいたごきました。徳島文理大学と地元もち麦農家と、ショッピングセンターオオキタさんが連携し商品開発を行った、「もち麦弁当」、「もち麦チーズケーキ」等は、毎週日曜日に販売中です。また、1月には、牟岐町出身の若者が牟岐町を盛り上げるための活動として、駅前の古民家を活用し、コーヒースタンド等を実施しています。2月には、地域おこし協力隊と菓子工房きもとさんの連携により商品開発を行った「ムギゅっと実生ゆずゼリー」の他、「もち麦ケーキ」等を販売し、賑わいを見せています。2月に実施した「むぎとしよマルシェ」に、水産関連の地域おこし協力隊が出店し、牟岐町内の漁港で釣れたお魚たちやで水揚げされる魚とその調理法を紹介した冊子「ミッションは漁師町牟岐の魚を食べつくせ！～究食の記録～」100冊を無料配布、また、未利用魚等を使った「おさかな肉団子」の販売を行っています。建設課関係では、国工事で、牟岐バイパス寒葉改良工

事を発注しています。町工事では、道路メンテナンス事業、橋梁定期点検業務の委託が完了。町道藤ノ木1号線と堀川線の維持補修工事が竣工。木造住宅耐震化促進事業で住替え除却1件が完了をし、民間建築物耐震化支援事業で3件が耐震診断中です。また、町単急傾斜地崩壊対策工事(辺川地区)、法定外公共物維持工事、町道玉笠線災害復旧工事を発注しています。水道課関係では、令和3年度から工事中の簡易水道中央配水池更新工事が、3月中旬に完成予定です。教育委員会関係では、コロナ対策を実施しながら新しく二十歳となった方々を迎え「牟岐町二十歳の集い」を1月3日に実施したのを皮切りに、1月15日には2年ぶりとなる「牟岐町新春婦人の集い」、1月18日には徳島県人権教育研究協議会南部ブロック社会人権教育・啓発推進者研修会、2月7日にはバレンタインジャズコンサート、2月19日には「むぎとしょマルシェ」を開催しました。今後も、事務事業等の進捗状況等ご報告させていただきますので、皆様のご指導、ご助言をよろしくお願い申し上げます。それでは、本定例会の提案説明に入りたいと思います。本定例町議会に提出の案件は、議案16件です。内訳は、条例関係が5件、補正予算3件、当初予算6件、その他2件となっています。議案第1号牟岐町個人情報保護法施行条例。この議案は、個人情報保護法の改正に伴い、旧条例を廃止し、新たに制定するものです。議案第2号牟岐町議会の個人情報の保護に関する条例。議案第1号の内容と同様、個人情報保護法の改正による条例の制定です。議案第3号牟岐町個人情報保護審査会条例。議案第1号の内容と同様、個人情報保護法の改正による条例の制定です。議案第4号牟岐町国民健康保険条例の一部を改正する条例。この議案は、出産育児一時金等の支給額を引き上げるものです。議案第5号牟岐町青少年健全育成センター設置条例の一部を改正する条例。この議案は、「牟岐町青少年健全育成センター」が「中村地域活性化センター」へ移転することに伴う、所在地の改正です。議案第6号令和4年度牟岐町一般会計補正予算、別冊の予算書⑧をご用意ください。歳出の主なものを挙げますと、15ページ、16ページ、2款総務費、庁舎建設費で土地登記等手数料として150万円、新庁舎建設事業用地で400万円を追加計上しています。19、20ページ、3款民生費、海部郡特別養護老人ホーム事務組合分担金で291万4千円を追加計上しています。21、22ページ、4款衛生費、簡易水道事業会計への繰出金で94万1千円を計上しています。23、24、25、26ページ、5款農林水産業費、地籍調査事業委託料で3,100万円、森林施業集約化支援交付金で228万円を追加計上しています。27、28ページ、6款商工費、モラスコむぎ電圧機器等修繕料で189万7千円を計上しています。29、30、31、32ページ、7款土木費、八坂残土処理場整備工事費で1,710万円を減額、県単急傾斜地崩壊対策工事費300万円を計

上しています。今回の補正予算は歳入歳出、4,355万6千円を追加し、予算総額を34億8,283万1千円とする令和4年度牟岐町一般会計補正予算です。議案第7号令和4年度牟岐町簡易水道事業会計補正予算。企業債利息償還金繰入14万704円と従来の出羽島簡易水道の補填分を一般会計からの補助金として80万円計上し、水道事業収益の総額を1億5,812万6千円とする補正予算です。議案第8号令和4年度牟岐町国民健康保険特別会計補正予算。今回の補正は、歳入歳出12万6千円を追加し、予算総額を6億7,070万9千円とする補正予算です。歳出は、未就学児均等割保険料分の増額分で、歳入は、一般会計からの繰入金です。議案第9号令和5年度牟岐町一般会計予算。別冊となっていますので、ご用意ください。令和5年度の予算総額は、32億7,688万1千円で、令和4年度当初予算額より3億2,910万7千円の増額予算となっています。新年度の予算で、新たなもの、特徴的なものについて述べます。まず、人件費ですが総額で3,230万7千円の減額となっています。本年度は、前年度と比較して一般事務の正規職員が3名、一般事務の会計年度任用職員が5名減の人件費総額となっています。63、64ページ、1款議会費は25万8千円の増額です。前年度とほぼ同程度の予算編成です。67、68ページ、2款総務費は2億6,187万1千円の増額です。庁舎建設費、自治体情報システムの標準化費、徳島県知事選挙及び徳島県議会議員一般選挙費、町長・町議会議員一般選挙費を計上しています。99、100ページ、3款民生費は8,288万2千円の減額です。市宇ヶ丘交流センター建設費の減額によるものです。老人福祉費では、海部老人ホーム町村組合分担金が増額となっています。125、126ページ、4款衛生費は4,101万9千円の増額です。新型コロナウイルス対策費でワクチン接種費に関する費用、清掃費で海部郡衛生処理事務組合負担金が前年度より増額となっています。139、140ページ、5款農林水産業費は1,795万8千円の増額です。林業費で、林道内妻線改修事業費、水産業費で広域漁港整備事業費を計上しています。153、154ページ、6款商工費は、2,518万円の減額です。人件費等の減額で、地域振興費で第二のふるさと創出事業を計上しています。161、162ページ、7款土木費は、7,177万3千円の増額です。道路メンテナンス事業費で、橋梁耐震補修・トンネル補修事業を計上、民間住宅環境整備費で空き家実態調査業務、民間建築物耐震化支援事業補助金などを計上しています。175、176ページ、8款消防費は、5,963万円の増額です。非常備消防費で、消防水槽付きポンプ車と消防小型動力ポンプ付積載車購入費を計上、常備消防費で海部消防組合負担金が前年度より増額となっています。181、182ページ、9款教育費は、1,952万5千円の減額です。人件費等の減額で、事務局費で小中学校タブレット等

購入費、社会教育費で、出羽島重伝建事業などを計上しています。211、212ページ、10款災害復旧費は、令和4年度と同額です。213、214ページ、11款公債費は、418万5千円の増額です。215、216ページ、12款諸支出金、217、218ページ、13款予備費は、令和4年度と同額です。続きまして、歳入です。1、2ページ、町税は、前年度と比べると16万5千円増額です。5、6ページ、地方譲与税は、101万9千円増額です。19、20ページ、地方特例交付金は、50万円減額です。21、22ページ、地方交付税は、3,000万円増額です。23、24ページ、分担金負担金は、6,838万8千円増額です。トンネル補修事業に係る海陽町からの負担金が主な要因です。25、26ページ、使用料手数料は、96万8千円増額です。29、30ページ、国庫支出金は346万円の減額です。社会保障・税番号制度システム整備費補助金、参議院議員選挙費委託金が減額の主な要因です。37、38ページ、県支出金2,052万2千円の増額です。補助営林道事業、民間建築物耐震化支援事業補助金、県知事選挙及び県議会議員選挙費委託金が増額の主な要因です。53、54ページ、繰入金は、115万4千円の減額です。減債基金2千万円と財政調整基金3億5千万円を取り崩し、事業の財源としています。57、58ページ、諸収入は1,494万1千円の減額です。森林農地整備センター分収造林費用が減額の主な要因です。59、60ページ、町債は、当初に過疎債、緊急防災・減災事業債、臨時財政対策債を合わせて4億3,390万円を計上しています。前年度より2億2,710万円の増額となっています。一般会計につきまして、大まかな説明となりましたが、詳しくはのちほど、関係課長などから説明をさせていただきますので、よろしくお願ひします。議案第10号令和5年度牟岐町簡易水道事業会計予算。令和5年度の業務予定量としては、給水戸数2,060戸、年間総給水量60万1千 $\text{m}^3$ 、1日平均給水量1,647 $\text{m}^3$ とし、収益的収入を1億4,954万6千円、収益的支出を1億4,711万6千円と定めるものです。資本的収入は1,171万4千円、資本的支出は5,518万5千円で不足する額は、当年度消費税及び地方消費税資本的収支調整額、過年度分損益勘定留保資金で補填します。議案第11号令和5年度牟岐町国民健康保険特別会計予算。歳入歳出当初予算総額を6億6,328万8千円と定めるもので、前年度に比べ961万2千円の減額予算です。歳出では、総務費で480万8千円の減額、国民健康保険事業費納付金で544万3千円の減額となっています。歳入では、保険税が前年度に比べ523万円の減額、国庫支出金が158万4千円の減額となっています。議案第12号令和5年度牟岐町青少年健全育成センター特別会計予算。歳入歳出予算の総額を794万6千円と定めるものです。この会計は、美波町と海陽町の負担金と牟岐町の一般会計から128万

5千円の繰入金を財源とする会計です。議案第13号令和5年度牟岐町介護保険特別会計予算。歳出は、保険給付費7億3,665万9千円、地域支援事業費4,166万3千円などを計上しています。歳入は、介護保険料1億2,065万6千円、国庫支出金2億4,587万4千円、県支出金9,875万5千円、支払基金交付金2億428万円を計上しています。一般会計からの繰入金は、1億1,974万1千円となっています。歳入歳出当初予算総額を7億8,930万8千円と定めるものです。議案第14号令和5年度牟岐町後期高齢者医療特別会計予算。この会計は、後期高齢者医療の保険料を徴収し、一般会計からの保険基盤安定負担金分の繰り入れと合わせて、後期高齢者医療広域連合への給付金として支出する会計です。歳入では、特別徴収、普通徴収を合わせて、7,665万6千円の保険料、一般会計繰入金3,145万5千円など、歳出では、広域連合納付金1億773万3千円とするものです。歳入歳出当初予算総額をそれぞれ1億1,114万5千円と定めるものです。議案第15号牟岐町教育委員会教育長の任命。本年4月12日で任期満了となる教育長に今津久仁氏を任命する議案です。任期は3年間で令和8年4月12日までとなります。議案第16号牟岐町固定資産評価審査委員会委員の選任。本年5月14日に任期満了となる委員の川辺秀年氏を引き続き任命するもので、任期は3年間で令和8年5月14日までとなります。以上で提案説明を終わりますが、詳細につきましては、関係課長などから説明をさせていただきますので、よろしくご審議のほど、お願い申し上げます。